



平成29年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月10日

上場会社名 株式会社フォーシーズホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3726 URL http://www.4cs-holdings.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 洲崎 智広
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室 室長 (氏名) 山戸 明仁 (TEL) 092-720-5460
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第3四半期の連結業績 (平成28年10月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第3四半期	2,107	△37.9	97	△44.9	149	△7.4	202	357.3
28年9月期第3四半期	3,390	159.0	177	—	161	—	44	—

(注) 包括利益 29年9月期第3四半期 202百万円(357.3%) 28年9月期第3四半期 44百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第3四半期	29.51	—
28年9月期第3四半期	6.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年9月期第3四半期	3,288	1,479	44.9
28年9月期	3,211	1,282	39.7

(参考) 自己資本 29年9月期第3四半期 1,477百万円 28年9月期 1,274百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年9月期	—	0.00	—	—	—
29年9月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成29年9月期の配当予想につきましては未定です。

3. 平成29年9月期の連結業績予想 (平成28年10月1日～平成29年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	4,100	△4.9	165	△40.4	160	△38.5	100	△18.0

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 除外 1社 (社名)クレイトン・ダイナミクス株式会社
 (注) 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご参照ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

- ② ①以外の会計方針の変更 : 無

- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

- ④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年9月期3Q	6,973,470株	28年9月期	6,973,470株
② 期末自己株式数	29年9月期3Q	105,580株	28年9月期	105,170株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年9月期3Q	6,868,149株	28年9月期3Q	6,868,645株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、当社が本資料の発表日現在で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、当社の事業を取り巻く経済情勢、市場動向等に関する様々な要因により、記述されている業績予想とは異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、政府や日銀による各種政策を背景に、企業業績や雇用情勢の改善傾向が継続しており、景気は穏やかな回復を続けております。一方で、米国における政権交代の影響や欧州の政治不安、海外経済の不確実性の高まり等により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと当社グループにおきましては、中長期的な更なる成長に向けて、各事業会社がそれぞれの特性に合わせた積極的な施策を推進してまいりました。

当第3四半期連結会計期間におきましては、カラーコンタクトレンズ事業を展開しておりました連結子会社であるクレイトン・ダイナミクス株式会社の全株式を譲渡し、当第3四半期連結会計期間期首をみなし売却日として、連結の範囲から除外しております。そのため、カラーコンタクトレンズ事業の業績は第2四半期連結累計期間までを連結の範囲に含めております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高2,107,309千円（前年同四半期比37.9%減）、営業利益97,528千円（前年同四半期比44.9%減）、経常利益149,778千円（前年同四半期比7.4%減）となりました。また、子会社株式の譲渡に関する特別利益が発生したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は202,684千円（前年同四半期比357.3%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① コミュニケーション・セールス事業

コミュニケーション・セールス事業におきましては、新たな顧客層の取り込みとリピート率の向上を図るための施策に取り組むほか、Web・スマホ対応にも注力し、広告宣伝費を投下してまいりました。今後も季節に応じた新商品などを導入していく予定であり、積極的なマーケティング活動を行ってまいります。これにより売上高1,222,279千円（前年同四半期比6.3%減）、セグメント利益13,822千円（同85.0%減）となりました。

② 化粧品卸事業

化粧品卸事業におきましては、古くなった角質を除去するための商品『ナチュラルアクアジェル Cure』及び岩塩を原料とする入浴剤『Cure バスタイム』の販売を行っており、市場でも高い評価を受けております。また、これらの商品に加え新商品を開発するためのマーケティング活動を積極的に行ってまいりました。これにより売上高460,953千円（前年同四半期比10.0%減）、セグメント利益123,510千円（同39.3%減）となりました。

③ カラーコンタクトレンズ事業

カラーコンタクトレンズ事業におきましては、当第3四半期連結会計期間に、この事業を展開するクレイトン・ダイナミクス株式会社の全株式を譲渡し、当第3四半期連結会計期間期首をみなし売却日としたことで、第2四半期連結累計期間までの業績を連結の範囲に含めることとなります。これにより売上高424,220千円（前年同四半期比73.1%減）、セグメント損失70,073千円（前年同四半期は92,607千円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は3,288,729千円(前連結会計年度末3,211,418千円)、その内訳は流動資産2,580,712千円、固定資産708,016千円となり、前連結会計年度末に比べ77,311千円増加いたしました。これは主に、クレイトン・ダイナミクス株式会社の全株式を譲渡したことによるほか、現金及び預金の増加70,772千円、売掛金の減少548,406千円、短期貸付金の増加474,328千円、貸倒引当金の減少83,546千円等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は1,809,298千円(前連結会計年度末1,929,228千円)、その内訳は流動負債822,602千円、固定負債986,695千円となり、前連結会計年度末に比べ119,929千円減少いたしました。これは主に、クレイトン・ダイナミクス株式会社の全株式を譲渡したことによるほか、長期借入金の増加27,890千円、未払法人税等の減少79,565千円等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は1,479,431千円(前連結会計年度末1,282,190千円)となり、197,240千円増加いたしました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益202,684千円を計上したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年9月期の連結業績予想につきましては、本日付で公表いたしました「特別利益の計上に関するお知らせ」のほか、他の要因を含め現在精査中であり、見通しが明らかになり次第、速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結会計期間期首をみなし売却日として、連結子会社のクレイトン・ダイナミクス株式会社の全株式を譲渡したことに伴い、同社及び同社の子会社である株式会社プランAを連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,353,384	1,424,157
売掛金	699,835	151,429
商品及び製品	262,677	275,252
原材料及び貯蔵品	4,292	3,244
短期貸付金	—	474,328
その他	200,103	252,310
貸倒引当金	△83,557	△10
流動資産合計	2,436,736	2,580,712
固定資産		
有形固定資産	26,967	35,063
無形固定資産		
のれん	254,428	176,361
顧客関連資産	403,115	377,384
その他	53,730	76,236
無形固定資産合計	711,274	629,981
投資その他の資産	36,439	42,971
固定資産合計	774,682	708,016
資産合計	3,211,418	3,288,729
負債の部		
流動負債		
買掛金	84,247	63,982
短期借入金	460,000	450,000
1年内返済予定の長期借入金	135,688	157,092
未払法人税等	99,565	20,000
賞与引当金	15,561	7,680
返品調整引当金	994	871
株主優待引当金	20,834	—
その他	187,894	122,977
流動負債合計	1,004,785	822,602
固定負債		
長期借入金	878,673	906,563
資産除去債務	11,657	17,141
その他	34,111	62,991
固定負債合計	924,442	986,695
負債合計	1,929,228	1,809,298
純資産の部		
株主資本		
資本金	882,788	882,788
資本剰余金	348,112	348,117
利益剰余金	73,257	275,942
自己株式	△29,663	△29,812
株主資本合計	1,274,495	1,477,036
新株予約権	7,695	2,395
純資産合計	1,282,190	1,479,431
負債純資産合計	3,211,418	3,288,729

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)
売上高	3,390,882	2,107,309
売上原価	1,811,560	735,299
売上総利益	1,579,322	1,372,009
返品調整引当金戻入額	1,583	994
返品調整引当金繰入額	985	871
差引売上総利益	1,579,919	1,372,132
販売費及び一般管理費	1,402,831	1,274,603
営業利益	177,087	97,528
営業外収益		
受取利息	140	4,546
貸倒引当金戻入額	—	64,249
受取手数料	1,885	264
その他	1,953	4,163
営業外収益合計	3,978	73,223
営業外費用		
支払利息	14,189	14,528
事務所移転費用	—	5,877
その他	5,203	567
営業外費用合計	19,393	20,974
経常利益	161,673	149,778
特別利益		
新株予約権戻入益	2,916	7,695
子会社株式売却益	—	108,459
特別利益合計	2,916	116,154
税金等調整前四半期純利益	164,589	265,932
法人税、住民税及び事業税	91,802	29,766
法人税等調整額	28,465	33,481
法人税等合計	120,267	63,248
四半期純利益	44,322	202,684
親会社株主に帰属する四半期純利益	44,322	202,684

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	44,322	202,684
四半期包括利益	44,322	202,684
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	44,322	202,684
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年10月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	コミュニケーション・セー ルス事業	化粧品 卸事業	カラーコンタク トレンズ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,304,481	511,653	1,574,747	3,390,882	—	3,390,882
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	534	—	534	△534	—
計	1,304,481	512,188	1,574,747	3,391,417	△534	3,390,882
セグメント利益又は損失 (△)	92,271	203,413	△92,607	203,077	△25,989	177,087

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	203,077
全社収益(注)1	119,300
全社費用(注)2	△148,127
その他の調整額	2,838
四半期連結損益計算書の営業利益	177,087

(注) 1. 全社収益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料であります。

2. 全社費用は、当社における持株会社運営に係る費用であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 平成28年10月1日 至 平成29年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	コミュニケーション・セールス事業	化粧品卸事業	カラーコンタクトレンズ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,222,279	460,809	424,220	2,107,309	—	2,107,309
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	144	—	144	△144	—
計	1,222,279	460,953	424,220	2,107,453	△144	2,107,309
セグメント利益又は損失 (△)	13,822	123,510	△70,073	67,260	30,268	97,528

(注) 当第3四半期連結会計期間期首をみなし売却日とし、カラーコンタクトレンズ事業を展開していたクレイトン・ダイナミクス株式会社の全株式を譲渡したことにより、当該事業については、第2四半期連結累計期間までの業績を含めております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	67,260
全社収益(注) 1	170,700
全社費用(注) 2	△142,627
その他の調整額	2,196
四半期連結損益計算書の営業利益	97,528

(注) 1. 全社収益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料であります。
2. 全社費用は、当社における持株会社運営に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの資産に関する情報

当第3四半期連結会計期間において、カラーコンタクトレンズ事業を展開しておりました連結子会社であるクレイトン・ダイナミクス株式会社の全株式を譲渡し、当第3四半期連結会計期間期首をみなし売却日として、連結の範囲から除外したことに伴い、カラーコンタクトレンズ事業のセグメントの資産が904,717千円減少しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

カラーコンタクトレンズ事業において、連結子会社であるクレイトン・ダイナミクス株式会社を連結の範囲から除外したことにより、のれんの金額が37,537千円減少しております。